発　行　2023年12月30日
発行者　一般財団法人日本笑顔プロジェクト
代表　林映寿
〒381-0211 長野県上高井郡小布施町
雁田 676 浄光寺内
電話：070-2023-5110
HP　https://egaonowa.net/
制　作　燕游舎

笑顔NEWS

Vol.12

NIHON EGAO FOUNDATION

大雨による土石流発生　地元企業と連携支援！

上田市真田町

9月16日に長野県の東信地方で大雨が降り、上田市真田町で土石流が発生しました。

ただちに地元の寺院や社協、市議会議員の方々と情報を共有し、災害対策本部となっている自治センターに向けて日本笑顔プロジェクト（以下、笑顔P）代表の林映寿と副代表の春原圭太の2名が出発。

自治センターの担当者に挨拶をするとすぐ現場へ案内していただきました。現地では早速土砂撤去の依頼があり仮置き場の確認、地元の業者への挨拶を済ませ、すでに活動しているセンター長などにも確認をして支援活動をスタートしました。

宅地内に流れ込んだ泥は10cmほど堆積しており、それを重機を使い撤去。また宅地内から住民が搬出し道に放置された土砂山も重機で撤去しました。

16日は宅地内土砂撤去1軒、庭先の土砂撤去 5軒、廃棄物運搬 1軒の支援を完了。

17日は継続して本部の春原と、新たに応援で笑顔CREWの橋本飛鳥の2名にて、地元の建設会社2社と連携し、公民館の土砂撤去を行いました。堆積土は多いところで 20cmを超えていました。車庫内などは自治センターの職員がスコップで土砂を取り出し、我々の重機と連携プレー。3tダンプ5台分の土砂を出し、現場をきれいにして終えることができました。住宅から出て道路の隅に置かれていた土砂は建設会社がすべて撤去してくださり、復旧ニーズは完了となりました。

今回は地元建設業者と連携をすることで土砂捨て場の確保やスピード感のある土砂撤去を行うことができ、今後の活動に活かせる大きな経験値となりました。

県防災訓練に参加！

10月22日、中野市防災広場を主会場とした長野県防災訓練があり、中野市と災害協定を結んでいる笑顔Pも参加してきました。県下の消防士、自衛隊、警察など多くの団体、企業が集まり、救出訓練、放水訓練、物資輸送など何種類もの訓練を行いました。

会場に設置されたブースには、放水や防災、減災を体験できる子供向けのコーナーもあり、笑顔P もバギーを展示。バギーはどのイベントでも特にお子様連れの方に人気で、今回も多くの来場者があった中でバギーには人だかりができました。

訓練では、まず重機を使った救出訓練に春原が重機オペレーターとして参加し、消防と連携しながらL 字型の壁に下敷きになった要救助者2名を救出しました。次に消防の指揮のもと、重機でL 字型の壁に堆積した砕石を撤去、消防チームが救助しやすい環境をつくり、下敷きの要救助者2名を無事救出。消防と連携した現場さながらの訓練は内容が濃く、笑顔P としても良い経験を得ることができました。

物資輸送訓練には、本部から坂本海斗がバギーで参加。支援物資をバギーに載せ、災害現場を想定したコースの瓦礫の山や丸太、砕石の山を越えて走行し、目的地まで物資を輸送しました。バギーの走破性に驚かれる方も多く、災害時に活躍するバギーの重要性や存在を多くの方に知っていただける機会ともなりました。

引き続き消防、警察との連携を深めていきたいと思います。

第3回重機運動会、今年も開催～!!

11月12日に第3回重機運動会を開催しました。昨年に続き笑顔P 重機アンバサダーの鈴木夢ちゃんも参加してくださいました。さらに今年は天才キッズとしてメディアにも多く出演された松本剣史郎君にも参加していただき、楽しい重機運動会を開催することができました。

昼食前までは天気も良く、寒さもさほどではなかったのに、競技が始まったとたんに雨と極寒というコンデションに様変わり。しかし、女性チームが朝早くから炊き出しの準備をし、温かい豚汁うどんを振る舞ってくれたお陰で、参加者は心身ともに温まり心に染みるおいしさに癒されました。本部メンバーだけでは人手不足だったところを、nuovoサブスク会員やCREW の皆さんにお手伝いいただき、第3回の重機運動会を怪我なく楽しく終えることができました。

全身に水を浴びたり、メガネをトイレに落としたり、コーンを倒して壊したり、いろいろなハプニングがありましたが、サブスク会員同士の繋がりがより深くなったように思えます。

サブスクも今まで以上に盛り上がれるように我々も日々アップデートしていきます。引き続きご参加をお待ちしております！

参加してくださった皆様、ありがとうございました！

日本笑顔プロジェクト 活動の記録（2023年9月―11月）

9月

1日　信越放送「ずくだせテレビ」生中継❶
2日　第92回重機講習会　8名受講（累計1504名）
　　第8回ペーパードライバー講習　2名受講（累計60名）
　　プチ体験会　9名参加
3日　プチ体験会　9名参加❷
8日　北信地域、圏域消防　農機具救出訓練❸ ▶P.4
9日　第93回重機講習会　10名受講（累計1514名）
　　プチ体験会　3名参加
10日　川島第6回重機講習会　1名受講（累計1515名）
　　プチ体験会　17名参加
13日～16日　佐賀県唐津市災害支援
15日　川島SP第1回重機講習会　4名受講（累計1519名）
16日　プチ体験会　3名参加
　　上田市真田町災害支援 ▶P.1
　　成田第41回解体講習　3名受講
17日　成田第27回ペーパードライバー講習会　1名受講
　　プチ体験会　8名参加
18日　成田第89回重機講習会　1名受講（累計1520名）
　　プチ体験会　7名参加
　　成田第92回重機講習会　1名受講
18･19日　上田市真田町　土石流災害支援
21日　NHK「イブニング信州」防災パークnuovoより生中継
21･22日　法務省特別機動警備隊重機スキルアップ講習会
22･23日　成田第3回不整地運搬車講習会　1名受講
23日　プチ体験会　3名参加❹
　　JUKIキッズアカデミー
24日　成田第SP16回重機講習会　7名受講（累計1527名）
　　プチ体験会　21名参加
28日　石川県白山市　解体講習会 ▶P.4
29日　第1回オリジナルキャンプ講習会　6名受講❺
30日　第2回オリジナルキャンプ講習会　6名受講
　　プチ体験会【防災月間最終日】 6名参加
　　『笑顔ニュース』11号発行

10月

1日　成田第90回重機講習会　1名受講（累計1528名）
3日　第2回真言宗豊山派仏教青年会重機講習会　10名受講（累計1538名）❻
　　第1回真言宗豊山派仏教青年会ペーパードライバー講習会　4名受講
7日　川島第７回重機講習会　２名受講（累計1540名）
　　nuovo体験　4名参加
8日　川島第８回重機講習会　１名受講（累計1541名）
9日　第１回刈払機講習会　13名受講 ▶右コラム
10日　山本俊太ゼネラルアドバイザーによるフォローアップ研修❼
11日　テレビ東京「スーパー大型特殊車両2」収録
12日　テレビ信州「ゆうがたGet」生中継
　　ネクスコ東日本関東支社より感謝状授与

❶

❷

❸

❹

❺

❻

❼

第１回刈り払い機講習会を開催！

10月9日、第1 回目となる刈り払い機講習会を開催しました。講師はチェーンソー講習会でもご指導いただいているフォレストデザインの余頃友康さんです。

午前中はみっちり学科講習を行い、危険性や事故のリスクなどを学びました。午後は分解や機械の構造を勉強し、最後に実践としてnuovo の草をみんなで刈りました。実際にやってみると、見ているだけよりも大変さや難しさ、危険度が伝わったようです。

会員の皆様が安全に刈り払い機を扱えるように、引き続き講習を行っていきたいと思っています。

13日 成田第42回解体重機講習会　３名受講
14日 第94回重機講習会　12名受講（累計1550名）
　第10回ペーパードライバー講習会　５名受講（累計64名）
15日 第21回解体講習会　15名受講
　成田第92回重機講習会　４名受講（累計1554名）
16日～18日　いわき市災害支援
19日 佐久市女性大学講座❽
　フィンランド使節団nuovo見学
21日 石川県白山市スキルアップ講習会
22日 長野県防災訓練受講❾ ▶P.1
　プチ体験会　10名参加
　川島第９回重機講習会　３名受講（累計1557名）
23日 岡学園nuovo見学
26・27日　群馬県明和町スキルアップ講習会
27日 飯山市と「災害時における応急活動及び平時における防災まちづくり応援協力の関する連提協定」調印❿
　飯山市消防緊急事案対応、救助者、救助隊を輸送 バギー出動 ▶P.4
28日 第95回重機講習会　９名受講（累計1566名）
　第11回ペーパードライバー講習会　３名受講（累計67名）
　上越キッズアカデミーイベントに参加　81名バギー試乗
　JUKIキッズアカデミー
28～30日　第10回チェーンソー講習会　12名受講
29日 北信ガス「ほくエネマルシェ」に参加
　成田第SP17回重機講習会　１名受講（累計1566名）
31日 NHKジャーナル（ラジオ）全国放送

11月

3日　nuovo体験　3名参加
3・4日　第7回不整地運搬車講習会　4名受講⓫
4日　nuovo体験　4名参加
　成田第93回重機講習会　3名受講（累計1569人）
5日　成田第94回重機講習会　3名受講（累計1572人）
10日 第3回ATV中級秋季講習会　6名受講
11日 第2回女性限定重機講習会　10名受講（累計1582人）⓬
12日 第3回重機運動会 ▶P.1
14日　NECグループ企業様講演会　会場 国際21 春原副代表講演
16日 砺波消防重機トレーニング⓭
　木島平小学校2年生児童　乗り物遠足⓮
18日 川島第10回重機講習会　5名受講（累計1587人）
21日 信越放送「峰竜太と考える・信州の防災減災」収録
22日 岳北広域行政組合より感謝状授与
23日 第96回重機講習会　15名受講（累計1602人）⓯
24・25・26日　第11回伐木等講習会　12名受講
24日 第三期笑顔P評議委員会
25日 成田29回ペーパードライバー講習会　6名受講
　JUKIキッズアカデミー
26日 第3回オリジナルキャンプコース初級講習会　3名受講
　成田第45回解体重機講習会　7名受講
27日 成田第95回重機講習会　2名受講（累計1604名）
　i-nac国際自然環境アウトドア専門学校様　野外教育プログラム
　28名参加
30日　信州大学附属中学校講演会 会場 ホクト文化ホール 林代表講演 ▶右コラム

❽

❾

❿

⓫

⓬

⓭

⓮

⓯

代表＆副代表、講演会ラッシュ！

11月14日、副代表の春原がNECグループの皆様へ笑顔Pの活動や取り組みなどを紹介する講演会をさせていただきました。聴講者の中に台風19号災害で被災された方や笑顔Pの活動を知ってくださっている方が多くおられ、驚きました。

11月30日には代表の林が信州大学教育学部附属長野中学校の講演会で、nuovo 発足から現在に至るまでをお伝えしました。講演冒頭は地域における寺院の役割としてスラックラインの取り組みなどを紹介。続いて生徒代表によるステージ上でのスラックレールの体験も行いました。

会場のホクト文化ホールの正面玄関には四輪バギーの展示コーナーを設営し、生徒の皆さんに記念撮影をしていただきました。

笑顔Pは、若年層に向けた災害・防災啓発にも積極的に取り組んでおります。学校関係や教育機関の皆様、講演や研修等のご相談がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

笑顔 TOPICS

自分たちの地域は自分たちで守る！

9月28日、石川県白山市の行政の皆様を対象とした解体講習会を開催。20 名が受講されました。

学科は白山市吉野谷公民館、解体実習は旧吉野谷小中学校にて実施。白山市にはB&G財団の防災拠点整備事業として今年2月に財団より重機等が配備されました。その重機を使い、解体の機械は危険が増すことも伝えながら学んでいただきました。

10月20日には同じく白山市で、スキルアップ講習会を開催。本部の春原、小林温子、笑顔CREWの伊東工、金子真一朗が講師を務めました。さらに10月26･27日には、群馬県明和町にてスキルアップ講習会を開催。本部から春原、小林、笑顔CREWから江澤遠大、丹生亨が講師として参加しました。

白山市･明和町ともに、災害時を想定したメニューを実施し、重機操作の難しさを肌で強く感じていただきました。

引き続き、自分たちの地域を守れる人材を育てていきたいと思います。

地元消防士と新たな訓練！

9月8日、北信地域の消防士が集まりnuovoを会場に操作体験、救出訓練が行われました！

農業が盛んな長野県北信地区では、農機具の事故が年々増加傾向にあります。そこで消防士も農機具に触れ、その性能を知ることで救助に当たる際のノウハウを養おうと、岳南、岳北、須坂、千曲坂城、長野市の消防士60名以上が参加しました。

須坂市消防本部の署員が中心となり、ISEKIの農機具操作体験、SHOSHINスピードスプレヤーの操作体験、さらにスピードスプレヤーを横転させての救出訓練、重機操作体験、倒壊家屋からの救出訓練と盛りだくさんの内容で、各地区の消防士が連携しながら訓練を行いました。

笑顔Pにとって、各署と日々連携をとり、定期的な訓練なども行う中で顔の見える関係性を構築できていることはとても有意義だと思っています。消防士の皆様も災害時に活用する重機を体験する必要性を大いに感じる機会となったようです。

飯山市緊急出動事案発生！

10月27日、飯山市信越トレイルで転倒し頭部に負傷した人から岳北消防本部に救助要請が入りました。当日、偶然にも飯山市と防災連携協定締結のために笑顔Pメンバーがバギーを載せて飯山へ向かっていました。

関係者がその情報をつなぎ、消防より急遽バギーによる救助の要請が入り現地へ急行。本部の坂本が救助隊をバギーに載せて救助ポイントに向かい、要救助者を救急車まで迅速に搬送することができました。

その後、無事に飯山市役所で防災連携協定を締結。偶然のハプニングが関係者に四輪バギーの有効性を知らしめた一日となりました。

11月22日には、この度の活動に対し岳北広域行政組合から感謝状をいただきました。

これからも、微力ではありますが民間の機動力を活かし、地域防災に全力を尽くしてまいります！

災害協定･連携先（敬称略）

- 石井食品株式会社（非常食）
- 株式会社AirX（ヘリコプター）
- 有限会社ビビッド（電源車）
- POWERDRIVE R117（ボート･船・キャンピングカー）
- 株式会社e-nature（キャンピングカー）
- 一般社団法人オフロードビークル協会（バギー･モービル）
- 真言宗豊山派仏教青年会(寺院ネットワーク)
- わらび野観光株式会社（バス）
- 株式会社カンパーランド・ジャパン（トレーラーハウス）
- 株式会社ラックス（エアードーム）
- 株式会社アクティオ（重機･建機）
- 株式会社アイエー（ソリ）
- モトローラ・ソリューションズ（無線・トランシーバー）
- 株式会社Goo-light（映像･ドローン）
- 中部観光株式会社（バス）
- 株式会社RSS 高喜屋（ATV バギー）
- NEXCO 東日本新潟支社
- NEXCO 東日本関東支社
- NEXCO中日本
- 株式会社NEXCOエンジニアリング新潟
- 中野市
- 小布施町
- 株式会社コケナワ（携帯トイレ）
- 株式会社C-SOS（簡易トイレ）
- 国際災害対策支援機構（ヘリコプター）
- 匠航空（ヘリコプター）
- 長野県社会福祉協議会
- 小布施町社会福祉協議会
- 辰野町社会福祉協議会
- 茅野市社会福祉協議会
- 長野県NPO センター
- 日本財団（活動補助）
- DRT JAPAN（重機・技術系）
- OPEN JAPAN（重機・技術系）
- DEF災害エキスパートファーム（重機･技術系）
- KEEN JAPAN（シューズ）
- Patagonia（アパレル）
- 株式会社信越車体（車両整備）
- ジリリタ株式会社（健康増進）
- 株式会社サンコーレンタル（重機・建機）
- 株式会社インス（アパレル）
- 須坂市
- HDS K9（捜索救助犬）
- 日特種ボディー株式会社(キャンピングカー)
- 長野県
- 長野県危機管理課
- 災害時支援ネットワーク
- 三葉機械リース株式会社（重機・建機）
- 読売光と愛の事業団（活動補助）
- 災害救援レスキューアシスト(家屋修繕･技術系)
- 赤い羽根共同募金（活動補助）
- デンソー はあとふる基金（活動補助）
- ヤンマーホールディングス株式会社（重機・資機材）
- ヤンマー建機株式会社（重機）
- 日本レスキュー協会（捜索救助犬）
- 佐賀災害支援プラットフォーム（コーディネート）
- 災害NGO 結（コーディネート）
- 山紀建設(ゼネラルアドバイザー)
- 特定非営利活動法人湘南バリアフリーツアーセンター（悪路対策マット）
- 長野県警察本部機動隊
- 株式会社中村商会（資機材輸送）
- 宗教法人遍照寺（活動補助）
- 株式会社ホンダウォーク/ PLOW（資機材）
- KDDI エンジニアリング株式会社
- 株式会社三和ボーリング（防災井戸）
- NTT 東日本長野支店（防災啓発）
- 株式会社KOUSEI（資機材支援）
- コトヒラ工業株式会社(バイオトイレ)

<支援金のおねがい>

日本笑顔プロジェクトの活動は、自主財源に加え、皆様からの支援金のもとで成り立っております。災害による緊急支援や復旧作業などに万全の体制で臨めますよう、ご支援の程、なにとぞよろしくお願いいたします。

日本笑顔プロジェクト 代表 林映寿

PayPay 銀行（ペイペイ銀行）
支店名：ビジネス営業部
口座番号：６３６６６９６
口 座 名：一般財団法人日本笑顔プロジェクト

八十二銀行（ハチジュウニギンコウ）
小布施（オブセ）支店（252）
口座番号　普通：２４２４３１
口座名　一般財団法人日本笑顔プロジェクト
※振込時に7桁の指定がある場合は、先頭部分に「0」を入力して、［０２４２４３１］としてください。

★八十二銀行の口座を変更いたしました。